

編集後記

身延山大学東洋文化研究所は、平成二十九年四月の身延山大学学部改組に伴い、「身延山大学国際日蓮学研究所」と名称変更を行い、それに従い『身延山資料叢書』も装いを新たにすることとなった。『身延山資料叢書』はこれまで各方面より多くの暖かいお言葉を頂戴すると同時に多くの要望も頂いていた。故にこれを機に、本巻より標記などを改めて発刊することとなった次第である。

本巻に収録した『法華遊意』（一冊・『身延文庫典籍目録』「珍本〈板本〉二―二」）は、山梨県南巨摩郡身延町の身延山久遠寺内にある身延文庫に所蔵されている。本書は「平成二十九年身延文庫調査」によって調査されたもので、特に本書の内容については本巻編集担当の南権熙教授（大韓民国・慶北大学校）稿「身延文庫『法華遊意』木版本の書誌研究」に詳述された。

『法華遊意』の影印部分については、原本保護の側面より写真版の一部には不十分な箇所もあるが、了とされたい。

本書を収録刊行するに当たっては、所蔵者である身延山久遠寺よりご理解とご許可を賜った。また身延文庫及び宝物館の関係各位には、原本の調査に特別のご高配を頂いた。記して感謝申し上げます。

※本資料集編集は身延山大学国際日蓮学研究所と「慶北大学 BK21PLUS 伝統記録物分析活用アカイビン 専門家養成事業チーム」が主に担当した。

【木村中一 記】